

水防訓練：【尻別川】「水防技術講習会」を関係機関と連携し実施しました



◆洪水時における円滑な水防活動が実施されるよう、自治体職員や消防組合、水防団員の水防技術の向上及び伝承を図り、技術的なリーダーを組織的に育成することを目的に、北海道開発局・北海道主催による「水防技術講習会」を実施しました。講習会は、屋内会場における水防に関する講義及びなわ結び実習、屋外では水防工法の実習を行いました。

講習会の概要

- ◆実施日時：平成30年7月19日(木)9:00～16:00
- ◆場 所：蘭越町 山村開発センター、尻別川河畔公園
- ◆参加者：蘭越町・ニセコ町・倶知安町ほか後志管内12町村、小樽市消防本部、羊蹄山ろく消防組合、岩内・寿都地方消防組合、災害協定業者、札幌管区气象台、後志総合振興局、小樽開発建設部、全国防災協会
計 20機関 55名

水防実技講習会の様子



屋内講習



水防専門家による、なわ結び実習



土のう製作



積み土のう工(杭省略型)



木流し工



シート張り工

水防とは

洪水時には、河川管理者が整備している堤防等の治水施設の効果とあわせ、市町村の地域住民が実施する水防活動によって、洪水被害の拡大を防いでいます。水防とは自らの地域を自らの手で守る自衛の減災活動であり、その中心となるのが水防団です。

洪水の際に堤防から水が溢れ出る(越水)、水の流れて削られる(洗掘)、亀裂、崩壊、堤防もしくは地面からの水漏れ(漏水)などによる被害の拡大を防ぐための様々な水防工法があります。

・自治体職員、消防組合をはじめとする参加者は、真剣な表情で実践さながらの実技講習に取り組みました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>